

2026年6月26日

原料費調整制度に基づく2026年8月のガス料金について

静岡ガス株式会社（代表取締役社長執行役員 松本尚武）は、原料費調整制度^{※1}に基づき、2026年8月検針分のガス料金の従量料金単価を、2026年7月検針分に比べ、1m³あたり4.15円（税込）調整いたします。これは、今回2026年3月～2026年5月におけるLNGおよびプロパンの価格（貿易統計）に基づいて算定される平均原料価格が、前回（2026年2月～2026年4月）に比べ上がった（4,610円/トン）ためです。

なお、本ガス料金には、「電気・ガス料金負担軽減支援事業」に基づく値引きが反映されています。これにより、標準家庭^{※2}1カ月あたりのガス料金は、2026年7月検針分に比べ246円（税込）の値下げとなります。

1. 2026年8月検針分のガス料金

(1) 料金表（一般ガス供給約款：45MJ）

料金表	1カ月のご使用量	基本料金	従量料金単価 ※3	(参考) 2026年7月の 従量料金単価
A	0m ³ から 10m ³ まで	858.00 円	227.60 円	237.45 円
B	10m ³ をこえて 25m ³ まで	902.00 円	223.20 円	233.05 円
C	25m ³ をこえて 60m ³ まで	1,430.00 円	202.09 円	211.94 円
D	60m ³ をこえて 150m ³ まで	1,551.00 円	200.06 円	209.91 円
E	150m ³ をこえるもの	1,741.15 円	198.79 円	208.64 円

(2) 標準家庭の1カ月あたりガス料金

	2026年8月	2026年7月	増減
1カ月あたりガス料金	6,482 円	6,728 円	▲246 円

2. 原料費調整制度による変動額

(1) 貿易統計による原料価格および平均原料価格

	2026年3月～ 2026年5月	2026年2月～ 2026年4月	増減
トンあたりLNG平均価格	91,540 円	87,440 円	
トンあたりプロパン平均価格	109,980 円	98,230 円	
平均原料価格	93,230 円	88,620 円	4,610 円

(2) 調整額

	2026年8月	2026年7月	増減
調整額	9.11 円	4.96 円	4.15 円

3. 変動額の計算式

(1) 平均原料価格

$$\begin{aligned}
 \text{平均原料価格} &= \text{トンあたりLNG平均価格} \times 0.9424 + \text{トンあたりプロパン平均価格} \times 0.0633 \\
 &= 91,540 \times 0.9424 + 109,980 \times 0.0633 \\
 &= 93,230 \quad (\text{算定結果の10円未満の端数は四捨五入})
 \end{aligned}$$

(2) 原料価格変動額

$$\begin{aligned}
 \text{原料価格変動額} &= \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格}^{\ast 4} \\
 &= 93,230 - 83,090 \\
 &= 10,100 \quad (\text{算定結果の100円未満の端数は切り捨て})
 \end{aligned}$$

(3) 調整額^{※5}

$$\begin{aligned}
 \text{調整額} &= \text{原料価格変動額} \times 0.082 \div 100 \times (1 + \text{消費税率}) \\
 &= 10,100 \times 0.082 \div 100 \times 1.10 \\
 &= 9.11 \quad (\text{算定結果の小数3位以下の端数は切り捨て})
 \end{aligned}$$

※1 原料費調整制度とは、経済情勢の変化を迅速に反映した料金とするため、原料費の変動に応じ毎月料金を見直す制度です。

※2 標準家庭での使用量は、25m³/月（2017年～2021年の5年間の家庭用平均使用量）として算定しています。

※3 1m³あたり14.0円の「電気・ガス料金負担軽減支援事業」に基づく値引きがされています。詳細は資源エネルギー庁「電気・ガス料金支援サイト」をご覧ください。

(<https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp/>)

※4 基準平均原料価格は2015年1月～3月を算定期間とし、83,090円としています。

※5 小売の小口料金に適用される調整額です。

以上